

# 円安・原油高・物価高等に対する緊急対策

- ◆ 政府はロシアのウクライナ侵攻などに伴う原油価格や物価の高騰に対応するため「総合緊急対策」を原油高対策、原材料・穀物・水産物価格対策、中小企業支援、生活困窮者支援について策定する。
- ◆ 本県としても、当面必要な対策として「総合緊急対策」を実施。

## 鳥取県版「総合緊急対策」

### ■ 資金繰り支援

- ✓ 地域経済変動対策資金（燃油高騰対策枠に円安・原材料価格高騰対策を追加・融資率1.43%）の延長（R4.6月末→9月末まで延長）  
利子補給により実質無利子化（最長3年間）の継続
- ✓ ロシアのウクライナ侵攻に伴う経済変動対策枠に中国のロックダウンを追加（R4.6月末→9月末まで延長）

融資枠（合計） 30億円
-----------------

### ■ 国際経済変動対応総合窓口における対応強化

- ✓ 各商工団体等と連携し県内中小企業等への業況聞き取り等を実施（連休中も開設）

### ■ 運輸・交通事業者支援

- ✓ 通常タイヤと低燃費タイヤの補助（トラックに加えバス・タクシーも）

### ■ 観光事業者・飲食事業者支援

- ✓ 観光需要の回復促進に向けた「# WeLove山陰キャンペーン」・「スペシャル・ウェルカニキャンペーン」の拡大
- ✓ プレミアムクーポン付食事券の販売

### ■ 農林漁業者支援 ※畜産飼料高騰対策の拡大を検討

- ✓ 農業用省エネ機械導入支援・木材加工流通施設整備支援・漁業用省エネ機器・漁具の購入、漁船改造等への支援
- ✓ 省エネを目的とした船底等の付着物防汚への支援
- ✓ 漁業経営財務基盤強化資金の無利子化（R4.6月末→9月末まで延長）

### ■ 生活者支援

- ✓ 生活困窮者の相談・自立サポート体制の強化（連休中も開設）

⇒ 補正予算対応が必要となる対策を更に追加するため、連休明けに県経済対策会議を開催

# 住まあとっとりプロジェクト

「住まあとっとり」=「スマートなとつとりに住まう」

本県の強みを活かして進めてきた地方創生を、デジタル技術の活用で加速させ、「スマートに住まう」

## 産業

新たなビジネス創出・生産性向上  
を実現する「産業DX」

【令和4年度重点プロジェクト】

- 鳥取砂丘月面化プロジェクト、宇宙関連産業の創出
- スマート農林水産業のさらなる推進

## 人

未来の鳥取を支える「人づくりDX」

【令和4年度重点プロジェクト】

- 児童一人一台端末、学習・生活データの連携で、**学びの質の向上**
- オンライン技術で、誰でも芸術作品を**展示・体感**  
(障がい者アートのデジタルアーカイブ)

## くらし

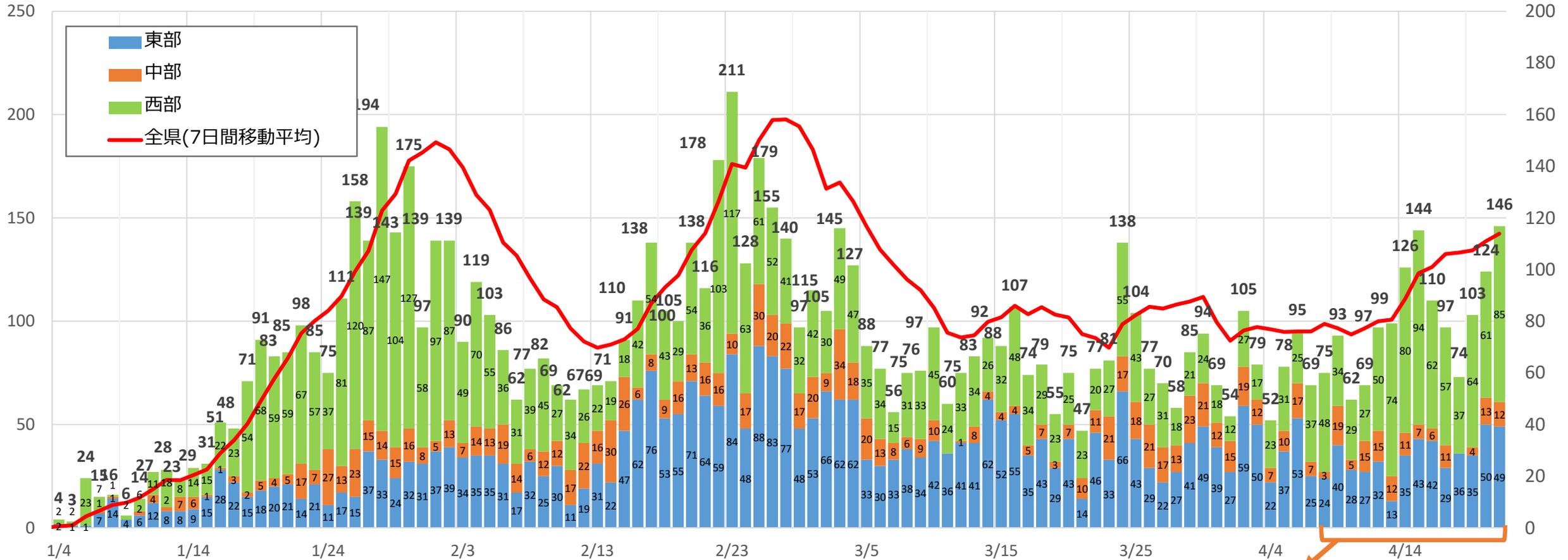
安全・安心、健康でくらし続けられる「くらしDX」

【令和4年度重点プロジェクト】

- 医療・介護等のビッグデータ分析で**健康寿命の延伸**
- AI、ドローン等の活用で**迅速・効果的な災害対応**  
(り災証明書の迅速発行など)
- 「鳥取型Maas」で、**鉄道・バス・タクシー**を便利に利用

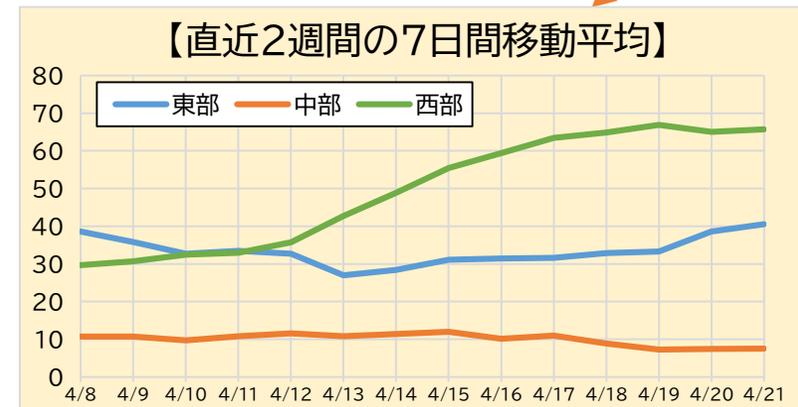
# 新規陽性者数の推移

【公表日ベース】



## 1/4～4/21の保健所ごとの累計発表陽性者数

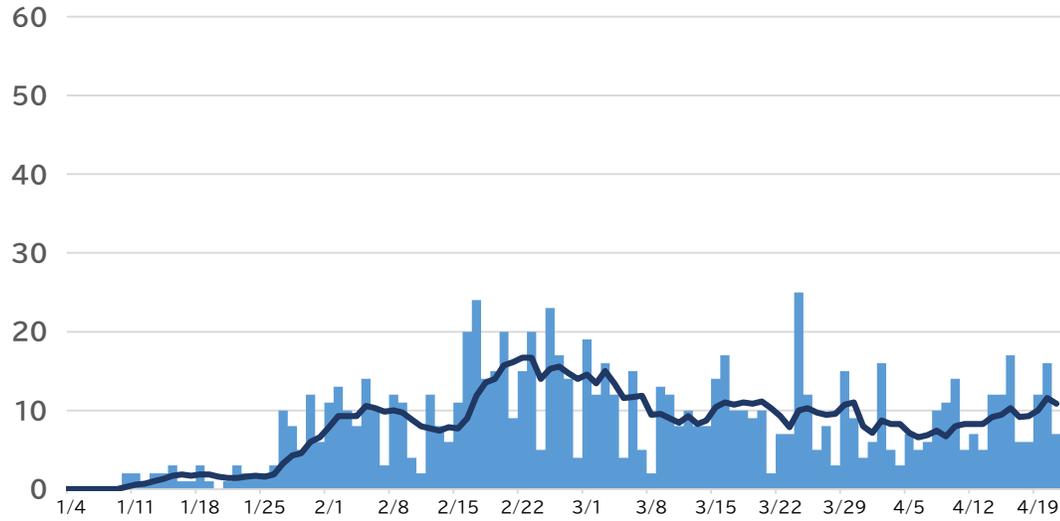
管轄保健所	鳥取	倉吉	米子	全県計
累計陽性者数	3,814	1,219	4,611	9,644



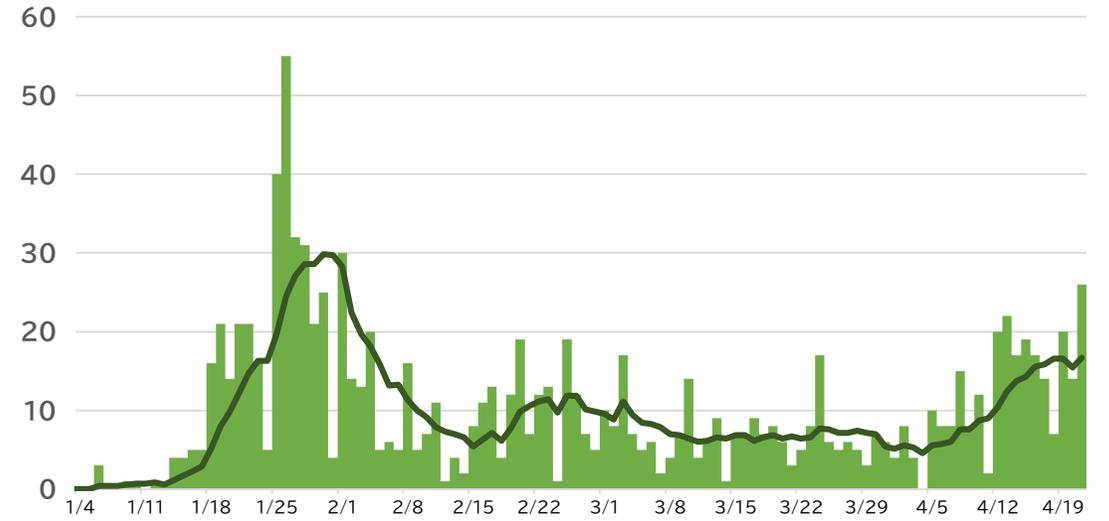
# 感染経路不明者数の推移

【公表日ベース】

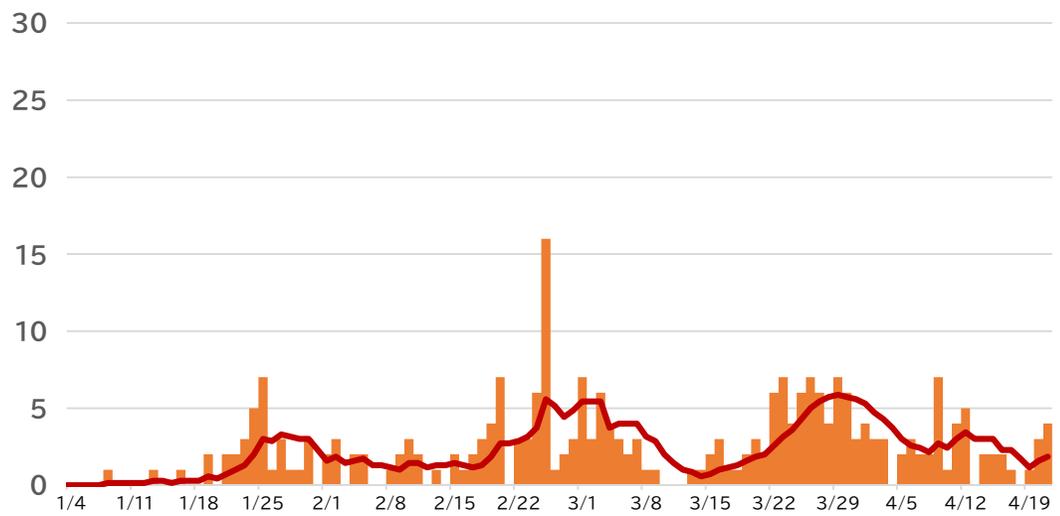
## 【東 部】



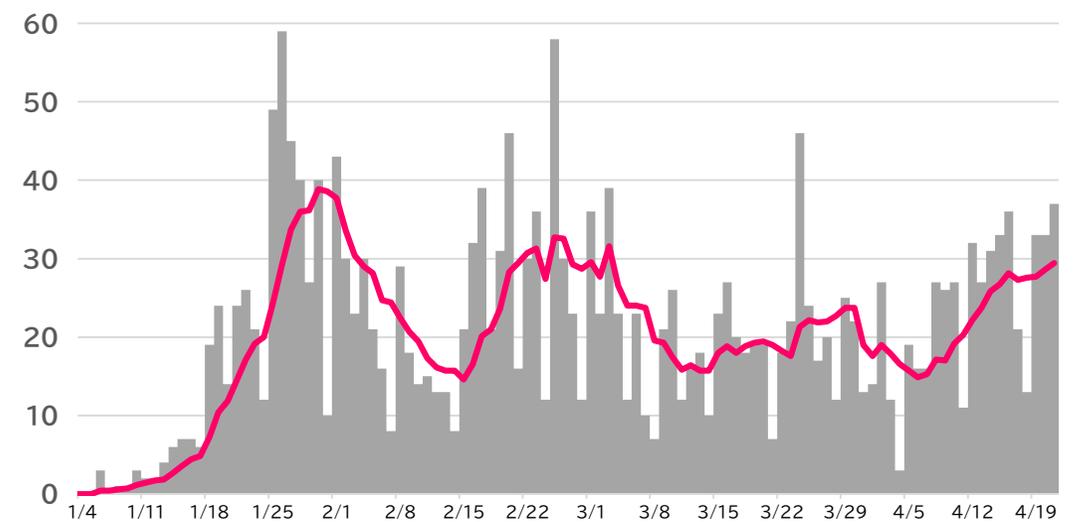
## 【西 部】



## 【中 部】



## 【全 県】



※折れ線グラフは7日間移動平均  
※4/21は速報値

# BA.2系統の変異株スクリーニング検査の状況

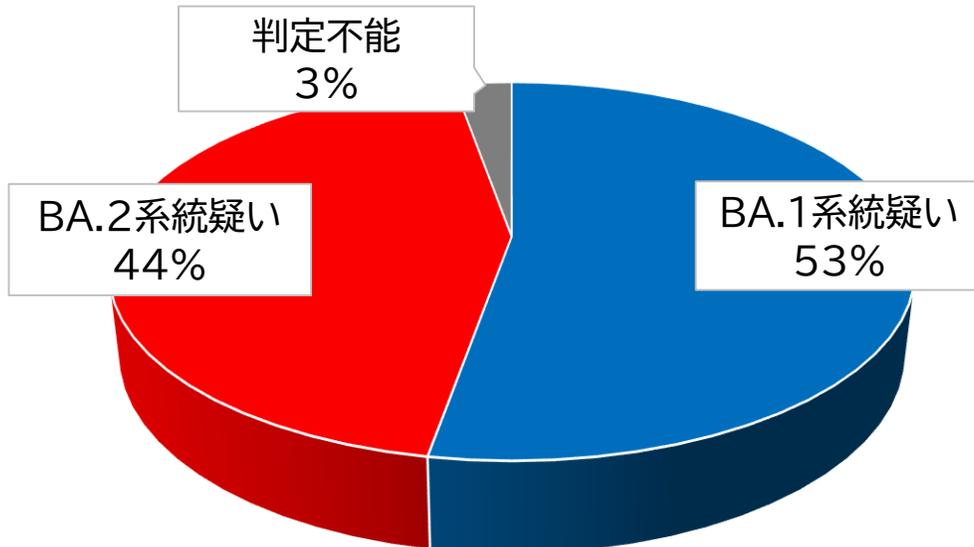
○4月14日からBA.2系統の変異株スクリーニング検査を本格スタート(T547Kスクリーニング検査)  
・陽性事例777件(4/14~4/20公表)のうち、213件(27%)を実施

○BA.2系統疑いの割合:本格スタート後:66% (技術検証結果(~4/13):44%)

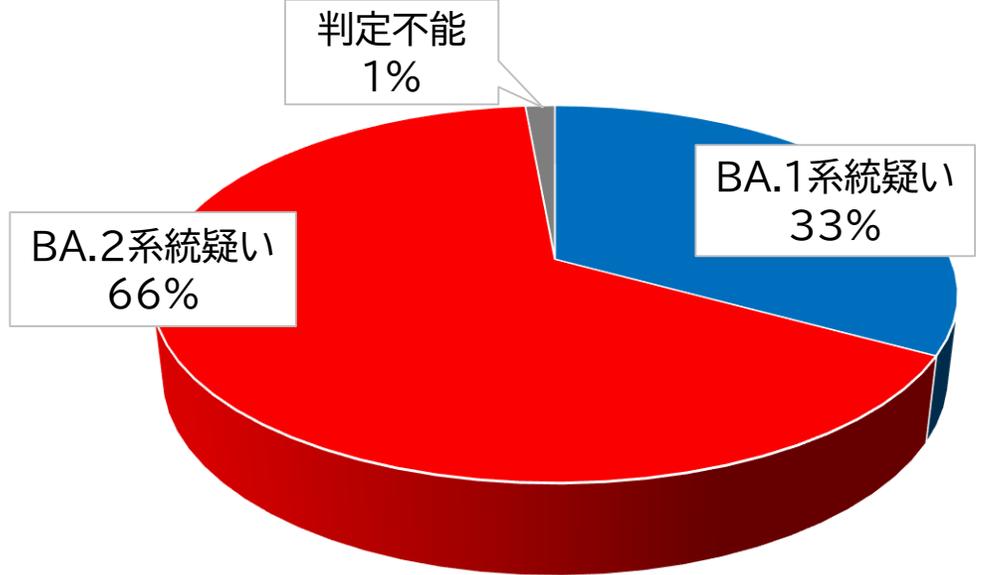
## <地区別の内訳>

・東部:61%(84件/137件)、中部:63%(17件/27件)、西部:80%(39件/49件)

技術検証結果(~4/13)



本格開始以降(4/14~)

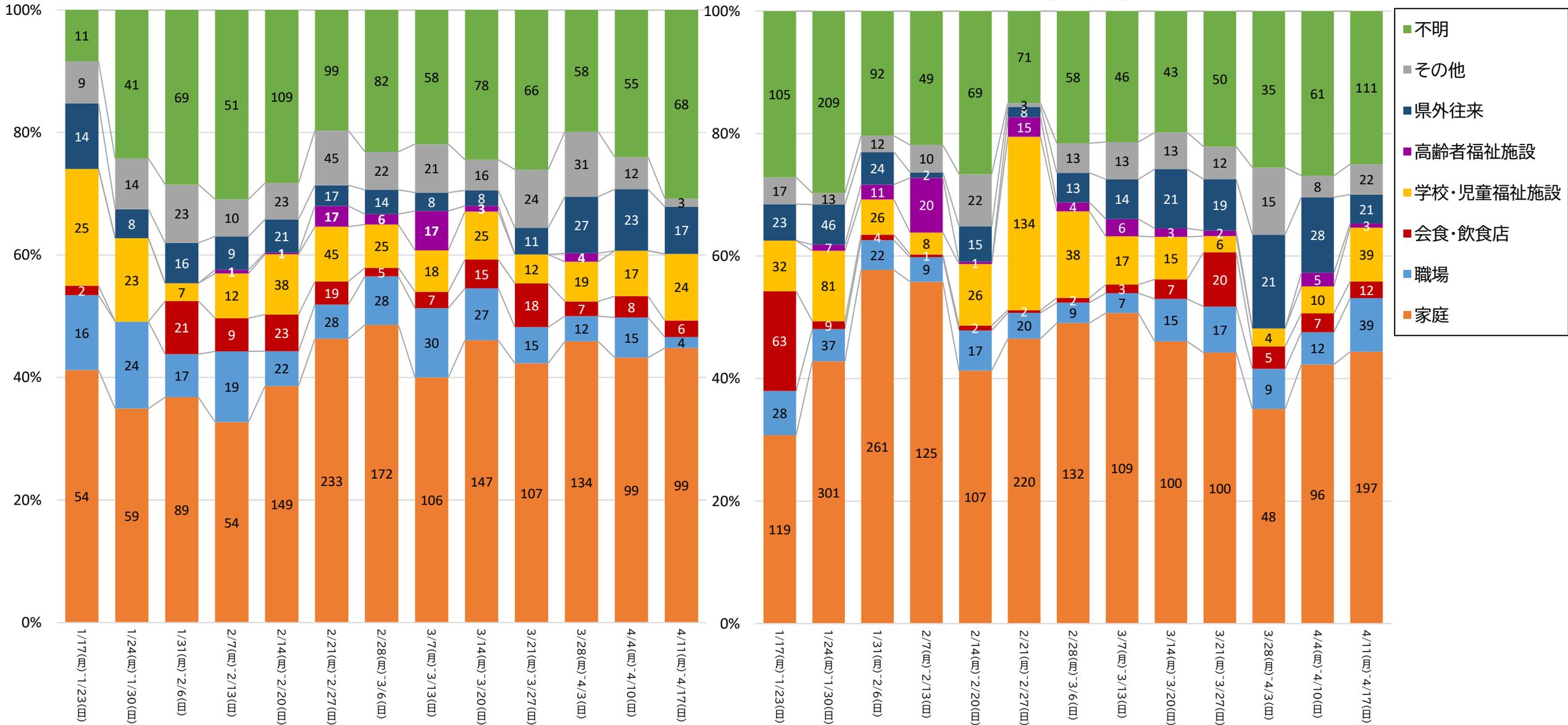


# 推定感染経路別割合の推移

【公表日ベース】

## 【東部】

## 【西部】



# 最近の感染事例

## ➤ 室内での集団スポーツで感染拡大

### <推測される要因>

- ・人と人が密接して大声を出す
- ・器具を多人数で共有する際の手指・器具消毒の不徹底

## ➤ 友人・同僚等の会食や集まりでの感染拡大

### <推測される要因>

- ・マスク着用なしで、近い距離で会話
- ・換気が不十分な狭い空間で大声を出す

# 「感染防衛型Withコロナ」へ

## ➤ 感染の波をしっかりと抑える対策・体制を維持・強化

- 通常医療との両立を図りながら、機動的に医療提供体制を確保

〔 ・ 早期検査の実施による感染拡大の抑え込み      ・ 病床・宿泊療養施設をしっかりと確保  
・ 重症化リスクのある者は原則入院                      ・ 在宅療養者等への重層的な健康観察の継続 〕

- 適切な治療薬の処方による早期改善と重症化予防
- ワクチン接種の促進による感染予防と重症化予防



## ➤ 感染拡大を抑えながら、社会経済活動を回していく

- メリハリをつけたマスク着用と換気の徹底
- 県外往来時など安心して活動するための検査の活用
- 感染防止対策を施した安心・安全なイベント・飲食の実施
- 家庭や職場でのニューノーマルな環境づくりの推進



# 特措法第24条第9項による「感染防御型Withコロナ」への協力要請

感染の広がりを抑えながら社会経済活動を継続していくため、Withコロナを前提とした感染対策やニューノーマルな経済活動の促進を要請します。

■ **区 域** 鳥取県全域

■ **期 間** 令和4年4月21日から5月31日まで

■ **要請内容**

- “飛沫”を意識して**メリハリのあるマスク着用**をお願いします。
- 県外往来の際は、人混みを避けるなど**お出かけ先での感染対策の徹底、帰県後の検査受検**などしっかりとした感染対策をお願いします。
- 安心して活動していただくため、**無料検査の活用**をお願いします。
- **イベント主催者や飲食店は、ガイドラインを遵守し、感染リスクを下げ、楽しむ工夫**をお願いします。
- 感染リスクを考慮した勤務形態・働き方の導入など**ニューノーマルな職場環境の推進**や**家庭内での感染対策の実践**をお願いします。

新型インフルエンザ等対策特別措置法第24条第9項は、新型コロナウイルスの感染拡大を抑え込むために、県民の皆様に協力をお願いする制度です。

# 「感染防御型Withコロナ」のマスク着用

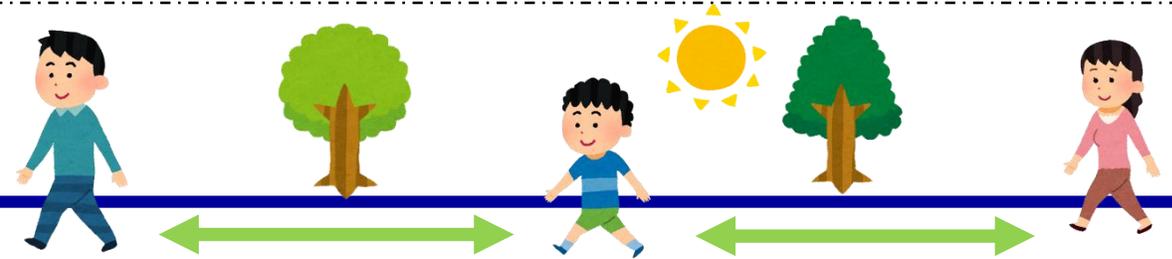
飛沫を意識してメリハリのある「マスク着用」をお願いします。

コロナウイルスの主な感染経路として「飛沫感染」や「エアロゾル感染」が指摘されています。「エアロゾル感染」は会話・咳・くしゃみなどで鼻や口から排出された飛沫が、空気中で水分が蒸発して乾燥し、飛沫核という5マイクロメートル以下の微粒子になって空中を漂い、この飛沫核に含まれたウイルスが鼻や口から侵入し感染を引き起こすものです。こうした「飛沫感染」や「エアロゾル感染」に繋がる場面では引き続きマスク着用が重要です。

一方で、そのリスクが低い屋外で人との距離が確保できる場面では、マスクを外しても感染リスクは上がりません。



## 「感染防御型Withコロナ」のマスク着用



ルール1

飛沫の拡散を防止するため、マスクを正しく着用します

ルール2

屋外で一定のディスタンスが取れる場合はマスクは外しても大丈夫です

ルール3

人混み、人に近づくととき、話をするときは必ずマスクを着用します

# 「感染防御型Withコロナ」に向けたガイドラインの見直し

Withコロナに向け、感染防止と経済活動を両立する観点から、これまで1年半のエビデンス等を踏まえ、あらためて各種ガイドラインを点検し、必要な見直しを実施

## 各種ガイドラインの見直し例

項目	現 行	見直し例
大皿やビュッフェ方式での料理提供	提供を控える	手袋・マスク着用や専用トングの準備により提供可
ハンドドライヤーの使用	使用を控える	定期的な清掃・消毒により使用可
エレベーターの利用	複数グループの同乗不可	マスク着用により複数グループの同乗可、ただし、会話は控える
屋外イベントでのマスク着用	マスクの常時着用	十分な距離を確保できる時はマスクを外すことも可



今月中にガイドラインを点検し、関係者の意見を伺いながら、イベントについては連休前に、その他については連休明けに順次ガイドラインを改訂する

# 高齢者施設・医療機関等における感染対策の強化

- 県内の感染状況に鑑み、4月末まで延長していたPCR検査等への支援の拡充を5月末まで再延長。

＜社会福祉施設等に係るPCR検査等支援事業補助金＞

- ・ 補助対象施設：高齢者施設、障がい者施設、保育施設、医療機関等
- ・ 補助率：10/10(上限は1人・検査1回当たり2万円)

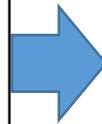


- 医療機関でのクラスター発生を受け、新型コロナ院内感染緊急対策チーム、鳥取県感染制御専門家チームによる専門家を派遣。
- 発生事案を踏まえ、県内医療機関の感染対策を更に強化。

▶ 県内医療機関に対し、今回の発生事案を踏まえた対策等について、4月21日付けで注意喚起の通知を发出

＜今回事案における発生原因等＞

- ・ 有症状の職員が医療機関を受診したもののコロナとは診断されずしばらく勤務を継続



職員等から院内に持ち込まれるという前提にたった対策が重要であり、以下内容を県内医療機関へ通知（本日）

- ・ 職員の体調不良時の速やかな検査の徹底 ⇒ PCR等検査支援の活用

併せて以下を周知

- ・ 発生に備えた院内の体制整備
- ・ 標準予防策、感染経路別予防策の徹底
- ・ 適切なゾーニング
- ・ 作業請負業者、取引業者等への感染防止対策の徹底

▶ 専門家作成の研修動画による院内対策研修の実施（本日からネットで提供）

# 小児・若年層のワクチン接種の推進

## ゴールデンウィークの取組み

### ◎ 「GWみんなで接種！」キャンペーン（4/29～5/15の17日間）

- ・ 期間中に、家族や友人等2人以上で接種して応募すると、もれなく全員に県産品をプレゼント！

＜対 象＞ 5～11歳の小児接種対象の方、12～17歳までの接種対象の方  
※保護者の方との組み合わせでも応募可能です

＜応募方法＞ 期間中に、県内の接種会場（県営接種会場、職域共同会場、市町村集団接種会場、医療機関）で接種して応募してください

- ・ さらに、期間中に、県営会場、職域共同会場で接種をされた方全員に、その場で、鳥取県グッズをプレゼント！



## その他の取組み

- ・ 市町村や県教育委員会と連携し、新たに追加接種の対象となった、中学・高校生へ接種を呼びかけるチラシの配布・配信や、出前講座等の取組みを実施する
- ・ 子どもの国、わらべ館、県内の図書館等に、小児接種に係る保護者や子どもの理解を深めるチラシを配布する

4月18日の厚労省専門部会を経て、19日、アレルギー反応が出た人も接種が期待できる、組換えタンパクワクチンのノババックス製ワクチンが薬事承認された ⇒ **県営接種会場での5月下旬接種開始に向け調整中**

# 「感染防御型Withコロナ」の無料検査の活用

イベントは感染予防対策に加え、**参加者の事前検査も活用**するなど、  
より安心・安全な実施をお願いします ⇒ **定着促進事業**

また、県外往来された方や感染不安を感じる方は、安心して活動するためにも、  
**ぜひ無料検査をお受けください** ⇒ **一般検査事業**

※GW期間中は、各圏域の拠点的検査所の充実(1日370件⇒640件)など無料検査体制を確保

## ワクチン検査パッケージ・対象者全員検査等定着促進事業

検査が必要な際の無料検査は、**5月31日(火)まで**

- ✓ 旅行やイベントを企画する際は、安心・安全に開催していただくため、参加者全員への事前検査に対する支援制度を是非ご活用ください。
- ✓ 旅行・帰省等で検査が必要な方にも、ご利用いただけます。

## 感染拡大傾向時の一般検査事業

感染拡大傾向時の無料検査は、**5月31日(火)まで**

※不特定多数の方と接触するなど、感染リスクの高い行動をされた方は積極的に受検をお願いします。

～無料検査に関してご不明な点のお問合せは～

鳥取県無料検査コールセンター ☎0570-783-563

(土日含む毎日、9時～17時)



# ゴールデンウィーク期間中の県庁の特別体制

GW期間中であってもコロナ対応に万全を期すため、**特別相談体制**を確保するとともに、**陽性者の倍増時**にも保健所機能が維持できるよう**保健所応援体制の拡充**を継続する

## ○GW期間中の特別相談体制

- ・新型コロナウイルス感染症に関する電話相談窓口は、大型連休中も開設する
- ・**受診相談センター（発熱相談等）** TEL：0120-567-492
- ・**接触者等相談センター（陽性者との接触相談等）** TEL：(東部)0857-22-5625 (中部)0858-23-3135 (西部)0859-31-0029
- ・**新型コロナワクチン相談センター（ワクチン専門相談）** TEL：0120-000-406
- ・**家族まるごと相談窓口（新型コロナによる生活困窮、入院患者家族支援、ひとり親家庭への支援等）** TEL：0857-26-7688

## ○保健所機能等が維持できる応援体制を確保

- ・300名の職員の保健所応援体制及び特命チームの支援体制の継続により、保健所応援に即時対応
- ・宿泊療養施設の運営体制を確保
- ・新型コロナ本部事務局や保健所職員が期間中も交代できる体制を確保

## ○県庁の感染防止対策

- ・感染防止対策として、職場の出勤職員を削減  
“**ハートホット・クールビズ**”（5/1スタート）の取組みの一環として、GW期間中の有給休暇取得を促進

# 事業者支援の拡充

## ○感染状況をみながら連休明けから開始

### ➤ **新型コロナ安心対策認証店特別応援キャンペーン** (お食事クーポン券第2弾)

新型コロナ安心対策認証店の飲食店等を対象に『25%プレミアム付きお食事クーポン券』の販売を支援

### ➤ **安心対策エリア版割増クーポン食事券事業費補助金**

地域ぐるみで感染防止対策に取り組む団体等を対象に、エリア内で参加の新型コロナ安心対策認証飲食店で共通使用できる『43%プレミアム付きエリア内クーポン食事券』の販売を支援

### ➤ **#WeLove山陰キャンペーン、スペシャル・ウェルカニキャンペーン**

鳥取県民の方の宿泊・観光料金を割引(5月31日(火)まで(4月29日～5月8日は対象外))

⇒GW後、中国・四国地域の協力県への対象拡充を実施

## ○オミクロン株影響対策緊急応援金 (業種、地域問わず、売上規模により、最大20～40万円(認証店加算あり))

申請金額: **約12.9億円**、申請件数: **4,660件**

申請期限:5/31まで

⇒応援金コールセンターは連休中も通常どおり(月～金)、申請相談を受付けます！(電話:0857-26-8634)

# ナショナルサイクルルート(NCR)指定を目指して

官民協働の鳥取県サイクルツーリズム推進・連携会議において、

**NCR指定を目指す** 県内候補ルートを確認

県内を横断する「**鳥取うみなみロード**」を基軸とするルート案を示す



R4年度

R5年度

R6年度以降(目安)

走行環境	路面標示等の整備計画策定	整備計画に基づき路面標示等整備	次期NCR指定を目指す
受入環境 気運醸成	サイクリスト支援体制(ダイジョウブシステム)の維持・拡充 サイクリングガイド養成、ライドイベント開催による魅力発信		

# はじめまして & おかえり鳥取プロジェクト～人口最少県の生き残りチャレンジ～

観光庁「第2のふるさとづくりプロジェクト」モデル実証事業に採択

全国から約**200**件の申請に対し、採択は**19**件

「地方での自然体験や田舎回帰」・「地域課題への貢献に関心を持つ人」・「第2のふるさとづくり」

## ①初来訪・再来往を促す要素・仕組みづくり

- 地域貢献型体験メニューのコンテンツ造成等
- 来訪者とメニューをマッチングするコンシェルジュ設置
- モニターツアーの実施、航空代金の割引等

## ②「何度も地域に通う旅、帰る旅」を実現するマーケティング

- 鳥取ファン「スナバ国国民」パスポート発行
- CRM顧客管理と傾向分析、再訪促進

### <メンバー>

鳥取県、地域観光団体、全日本空輸(株)、ANAあきんど(株)山陰支店、(株)おてつたび、(株)鳥取銀行、(株)リクルート



### <特典>

- ・モニターツアーへの参加
- ・県内観光施設の割引入場など

# ニッポン高度紙工業(株) 米子工場の増設決定

## 4月14日に近森社長と面談

## 米子工場で約80億円の設備投資の実行を表明

◆30人規模の雇用増(予定)

◆県は産業成長応援補助金と人材確保を支援

### 設備投資の概要

- 車載市場、産業機器市場の拡大  
⇒アルミ電解コンデンサ用セパレータ等の需要拡大
- 現在の米子工場敷地内で生産能力を増強  
⇒製品出荷までの全工程が米子工場で完結可能  
⇒新たに高付加価値な製品を生産  
⇒南海トラフ地震等被災リスクの分散に寄与

### 実施スケジュール(予定)

令和4年12月 工事着工

- ・米子工場敷地内に新たに工場を建設
- ・薄型化に対応する抄紙設備の導入
- ・米子工場で初の裁断設備の導入

令和6年7月 設備稼働開始

### ニッポン高度紙工業(株)について

事業内容 アルミ電解コンデンサ用等セパレータの製造  
国内シェア95%、世界シェア60%

【米子工場】米子市二本木  
※平成24年に操業開始

ニッポン高度紙工業(株)米子工場



# 全国から後継ぎを募集！“とっとり×後継ぎリノベーター”プロジェクト

事業承継マッチングプラットフォーム「relay」との連携

都道府県レベルでは全国初の取組！

後継者不在事業者  
オープンネーム  
(県内から募集)



事業承継マッチングプラットフォーム  
鳥取県 × relay  
4月21日  
特設ホームページ  
開設！

“とっとり×後継ぎリノベーター”プロジェクト  
powered by 鳥取県産業未来創造課 / relay  
鳥取の事業と地域を  
未来に繋いでみませんか？  
後継者募集について  
後継ぎ候補向けイベントについて

後継ぎ起業家  
リノベーター  
(全国から募集)



マッチング  
↓  
事業承継へ

今回、後継者不在の参加事業者の募集を開始！5/13(金)に説明会を開催します

【説明会】日時:5月13日13:30～15:30 場所:倉吉未来中心会議室(オンライン同時配信)

後継ぎ候補(リノベーター)は、7月から全国公募します

- ① 全国から鳥取へのお試し訪問ツアー (8月)
- ② 首都圏でのワークショップ (10月)



お試し訪問ツアー  
(8月)



ワークショップ  
(10月)